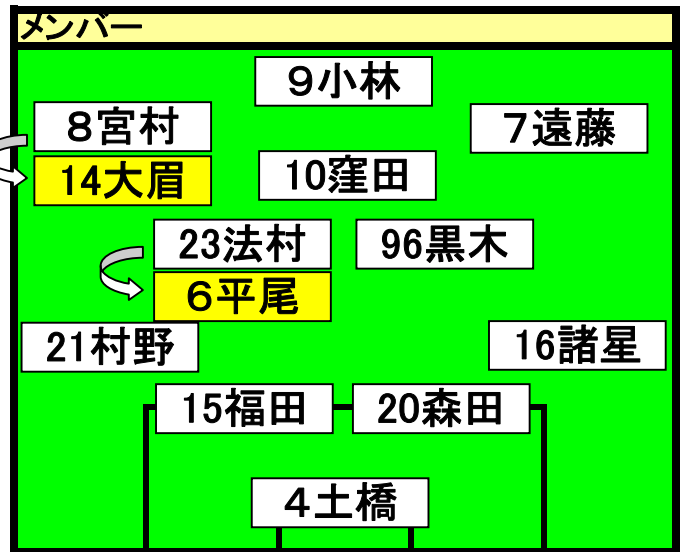


2011年 東京都社会人3部リーグ3-8B 開幕戦

日付	平成23年5月8日
時間	14時10分
VS	宇喜田スポーツクラブ
会場	江戸川・篠崎2面

	宇喜田スポーツクラブ	八王子フットボールクラブ
前半	1	0
後半	0	2
合計	1	2

ポジション	背番号	氏名	交代
GK	4	土橋 健太郎	
DF	15	福田 崇	
DF	20	森田 尚之	
DF	16	諸星 憂弥	
DF	21	村野 弘幸	
MF	96	黒木 文紀	
MF	23	法村 茂樹	35分 OUT
MF	10	窪田 慎吾	
FW	8	宮村 直希	45分 OUT
FW	7	遠藤 光	
FW	9	小林 隼人	
SUB	5	湯本 翔太	
SUB	6	平尾 直幸	35分 IN
SUB	13	峯尾 和延	
SUB	14	大眉 哲也	45分 IN
SUB	19	須田 淳也	
SUB	25	山本 俊介	



【得点】

得点者	アシスト	時間	備考
小林		40分	FK (25m)
小林		60分	FK (28m)

【警告/退場】

名前	時間	カード	備考
平尾	50分	黄	
遠藤	60分	黄	

【総評】

東北大震災の影響で1ヶ月遅れのスタートとなりチームコンディションに不安が残る中で、宇喜田スポーツクラブとの開幕戦。グラウンドが非常に狭く、ピッチコンディションも悪い中でのキックオフ。

ゲーム立ち上がり、前線からのプレスを意識し、序盤はボールポゼッションも相手を上回る内容だったが、決定機を決めきれず、徐々にロングボールを多用する相手チームのペースになってきた...

チーム全体が気負いすぎているのか、中盤でボールも収まらず、八王子FCの悪いところが出だした前半27分、ロングボールでDFラインの裏をつかれ、先制点を許しハーフタイムを迎える形となってしまった。(0-1)

後半頭から、今期入団の若手No23法村に代え、ベテランNo6平尾をボランチに投入。今一度チームの活性化を図る。相手ボールで始まった後半、硬くなっていた選手達が徐々にピッチに慣れ、ボールが足元に収まりだした。

迎えた後半5分、ペナルティエリア付近のゴール正面でFKを獲得。距離にして約25m、キッカーはベテランNo9小林。小林の右足から放たれたボールは無回転でクロスバーの下を叩き直接ゴールへ突き刺さった。待望の同点ゴール！(1-1)

このゴールがチームのムードを一転した。

更にたたみ掛けたい八王子FCは後半15分No8宮村に代え、今迄、幾度と無くチームのゴールを量産したNo14大眉を投入。攻撃のリズムが変わりだした八王子FC、相手陣内でプレーする時間が多くなるが、流れの中からのゴールが生まれずDF陣のフラストレーションが溜まりだした後半25分、先程とほぼ同じ位置でFKを獲得。キッカーも先程ゴールしたNo9小林。

チーム全員の願いがこもったボールは6枚の壁の上を真直ぐ越え、見事、逆転ゴールが生まれた。(2-1)

ゲーム終盤は大ベテランNo15福田、新規加入No20森田、No21村野、No16諸星のDFラインが危なげなく守り、5シーズン振りに辛くも、開幕戦勝利で終わった。

昨期加入No10窪田を中心に、本日FKで2ゴールのNo9小林、No7遠藤、No8宮村、No14大眉等を始とする選手層の厚いOF陣に、新規加入の、No23法村、No25山本等、若手選手がどうやって食い込んでくるかが今後のポイント。

又、DF陣では、No20森田、No15福田の控えになっているNo5湯本にも期待が掛かる。

八王子FC 2 vs 1 宇喜田スポーツクラブ

